

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに次のステップへ向けて取り組む目標を職員一同で話し合いながら作成します。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	共有はしているが、常に意識しながら実践ができていないかという点で十分ではない。新入職者への周知の部分が不十分。	新入職者へも、法人介護事業所の共通の理念を入職時に伝え、日常業務を行う中でも意識してもらえるようにしていく。	新入職者の入職時に、オリエンテーションという形で法人の共通理念を伝え、グループの一員という意識をもって業務についてもらえるようにしていく。	12ヶ月
2	43	排泄介助などのケア方法について、意識して目を向けられている部分と、長期入居者様等それが当たり前になってしまっている部分もあり、ケースカンファの議題に上がらずにそのままになっている。	少ない入居人数だからこそできる、個別の対応の細かな部分にも目を向け、常にその対応が正しいのか、入居者様にとってプラスになっているのかを考えていきたい。	ケースカンファを増やし、常に個別に今の状態に合わせた対応を心がける。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。